

## スマホ・パソコンの情報セキュリティを学ぶ ～個人情報流出、クレジットカード不正利用など不安はいっぱい～

2021年2月4日（木）10時より、オンライン（Zoom）にて、石田淳一氏（独立行政法人 情報処理推進機構）を講師に迎え学習会を開催、70名が参加しました。

石田氏は、学習会で学んだことや知りたいことを自分でパソコンや本で調べたりし、情報処理推進機構（IPA）のホームページに、IPA とロゴがあるコンテンツは無料で提供しているので、ぜひ活用して、本日の受講者が周りの方々にトラブルにあわないように伝えてほしい」と講義中何度も話されました。



石田淳一氏

### 【概要】

#### ◆情報モラルと情報セキュリティ

SNS 利用において、不正アクセス禁止法（友達のパスワードでゲームにログイン）、名誉棄損罪（ネットに書きこむだけではなく転載しても名誉棄損に！）など、小中学生でも法に違反することがありうる。

#### ◆SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）に関するトラブル

公開範囲を設定したり、非公開にしたりしても、スクリーンショットを撮られて拡散することがある。また、すぐに個人情報や場所を特定され、投稿した書き込みが消えることはなく、情報は広がる。

#### ◆詐欺の手口と対策を知ろう

- ◆ 当選メール詐欺…オファーの残り時間が1分から短くなることにより、焦って入力させる⇒クレジットカード番号を入力させるときの画面が出てきたら「あやしい」と思ってほしい。入力しやすいように親切になっているので、子どもが入力してしまうことも。
- ◆ アカウントの再設定メール詐欺…プロでも騙されるくらい、巧妙な画面。
- ◆ ウイルス検出警告詐欺…音声や、注意喚起が画面上に出る⇒これだけでは情報は漏れしていない⇒画面上の番号に電話すると、セキュリティソフトのサポート契約、クレジットカードの番号を入力させられたり、遠隔操作で情報漏えいすることも。偽警告が出た時は、再起動を。電話してしまったら、ソフトのアンインストール、消費生活センターとクレジットカード会社に相談する。

#### ◆IDをパスワードは狙われている！

パスワードの管理は「基本のキ」パスワードはすべて違うものを作成するのが正解。一つパスワードが漏れると、他のサイトでも試されてしまう。

推奨されるパスワードの作り方：10文字以上（大文字、小文字、数字、記号）で、短い文章（テレビが好き）をローマ字に変換（terebigasuki）し、一部を大文字にしたり、数字や記号を加える（terebiGAsuki!!06）これを「コアパスワード」とし、サービスごとに異なる識別子を最初または最後につける。

### 【受講者の感想（一部抜粋）】

- 改めてこのような詐欺に引っかからないよう常に気をつけながら今後もネット環境を利用し、楽しみたいと思います。
- 自分のパスワードへの認識の甘さに危機感を持つことができました。パスワードの作り方、管理の仕方なども参考にしたいと思います。
- IPAも初めて知ったので、忘れないようお気に入り登録しました。
- こどもと一緒にIPAのサイトの動画をみて勉強しようと思います